

大里農林 振興センターだより

February.2025 No.19

県オリジナルいちご品種「あまりん」

「あまりん」は、埼玉県農業技術研究センターで育成された独自のいちご品種で、食べた瞬間に際立つ強い甘みとほのかな酸味が特徴です。また、果実の色ツヤが美しく、鮮やかな赤色が映える見た目の良さも魅力的です。



埼玉県では、環境にやさしい農業に取り組む「みどり認定」制度を推進しています。

今後の持続的な経営発展のため みどり認定を受けましょう

■ みどり認定とは

みどりの食料システム法に基づき、環境負荷低減に取り組む5年間の事業計画を作成し、都道府県知事の認定を受けることによってメリットが受けられる制度です。

■ みどり認定を受けるメリット

- ・一部の国庫・県補助金の採択での優遇や日本政策金融公庫の無利子融資を受ける際に優遇されます。
- ・事業計画に基づき対象の機械等の設備を導入した場合に、特別償却を活用することができ、導入当初の所得税・法人税負担を軽減させることができます。



税制特例の対象機械



水田用除草機



堆肥散布機



対象機械一覧

計画認定前に機械等を取得してしまうと、税制の適用を受けられませんので、計画申請と機械導入のタイミングに注意してください。

■ さまざまな取組や主体で申請できる

認定の対象となる「環境にやさしい農業」



- ・化学肥料・化学農薬の使用低減と併せて行う、有機質資材の施用による土づくり
- ・燃油使用低減等、温室効果ガスの排出量の削減
- ・バイオ炭の施用
- ・石油由来の農業用プラスチックの使用量削減 など

個人申請だけでなくグループ申請も可能



- ・申請書はまとめて1つ
- ・グループの環境負荷低減の取組のPRにもつながります

詳細につきましては、管理部地域支援担当までご連絡ください。

第75回全国植樹祭が埼玉県で開催されます

第75回全国植樹祭が、令和7年5月25日(日)に秩父ミュージックパークを主会場に開催されます。全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・みどりに対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事です。天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、各都道府県持ち回りで毎年春季に開催されています。

県内では、昭和34年4月に寄居町の金尾山を主会場に開催された第10回大会以来、66年ぶり2回目の開催となります。

また、深谷テラスパークにはサテライト会場が設置され、式典の様子がライブ中継される予定です。



木製地球儀

(木製地球儀巡回展示日程)

寄居町：3月13日(木)～
熊谷市：3月18日(火)～
深谷市：3月24日(月)～

■ 全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」巡回展示中

木製地球儀は、第52回山梨県大会の際に植樹祭のシンボルとして製作されました。森林・林業がさらに重要な役割を担うことがイメージされ、「国民」「企業」「行政」が一丸となって3者の手で支えていく姿を「3枚の葉」で表現し、地球はヒノキ、葉はナラ、基台はケヤキで作られています。

木製地球儀は、令和6年5月の第74回岡山県大会において、岡山県知事から埼玉県知事が引き継ぎ、県内市町村で巡回展示されています。管内市町にも左記日程で巡回し市町村庁舎等で展示されます。

詳しくは第75回全国植樹祭の公式ホームページを御覧ください。

埼玉県 第75回全国植樹祭



公式HP

定期的なチェックと適切な対策で、被害を防ぐ

イネカメムシの防除を実施しましょう

埼玉県東部ではイネカメムシが発生し、不稔による大幅な減収や斑点米の多発の原因となっています。熊谷市、深谷市、寄居町もイネカメムシが発生し、斑点米が生じ、等級が下がった農家があります。令和7年産水稻では、イネカメムシの発生状況を確認し、防除対策を実施しましょう。

■ 被害の状況

出穂期に加害されると不稔になり、減収することがあります。穂揃期以降に加害されると斑点米となり、品質低下を招きます。



成虫



幼虫



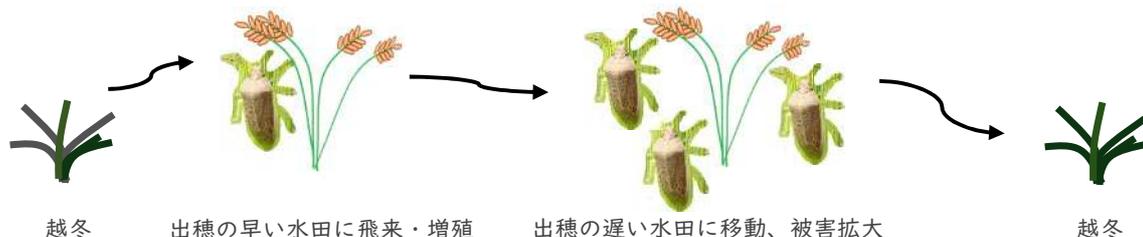
斑点米

写真：埼玉県病害虫防除所

■ イネカメムシの生態

越冬した成虫は、7月頃に出穂の早い（5月植え）水田に飛来し、吸汁加害します。その後、交尾、産卵を経て、増殖します。

増えたイネカメムシは、その後、8月上中旬に出穂した水田に飛来し、加害します。最後に8月下旬、9月上旬に出穂した水田に飛来し、加害します。秋冬には越冬場所に飛来し、次年産の発生源となります。



■ 防除時期

1回目：出穂期 2回目：出穂7～10日後

なお、粒剤・豆つぶ剤を使用する際には、2日前を目途に使用しましょう。

経営課題の解決に

埼玉県農業経営・就農支援センターを活用してみませんか？

こんな疑問や思いはありませんか？

- ・雇用を増やしたいけど、就業規則って作った方がいいの？
- ・経営発展や農業経営の法人化を目指したい
- ・資材高騰に対応するため経営を効率化したい



その悩み、ぜひ当センターにご相談下さい！

問い合わせ

経営課題の整理

経営戦略の策定

専門家による相談会

雇用環境の整備や法人化など農業者が抱える経営課題は広範囲かつ専門性が高くなっています。

そこで、埼玉県では「埼玉県農業経営・就農支援センター」を開設し、各農林振興センターにて就農相談・経営相談を随時受け付けています。

こちらでは、税理士や社会保険労務士、中小企業診断士、弁護士など10分野92名の専門家が登録されており、経営課題に合わせた専門家の支援を受けることができます。

どんな経営課題でもかまいません。課題解決に向けて一緒に取り組んでみませんか？

<新規地区・完了地区>

農業農村整備事業の紹介

【新規地区】栗崎向田地区

県営ほ場整備事業（経営体育成型（機構関連））



■ 地区の概要

農地中間管理機構が借り受けた農地を対象に、担い手への農地集積・集約化及び農地の生産性向上と農業経営の安定化を図るため、令和6年度からはほ場整備事業が始まりました。

- ・所在地：本庄市栗崎、深谷市榛沢地内
- ・区域面積：30.4ha(水田11.3ha、畑19.1ha)
- ・事業期間：令和6年度～令和12年度（予定）
- ・総事業費：696,000千円
- ・事業内容：区画整理、換地

【完了地区】池上地区

県営ほ場整備事業（経営体育成型）



■ 地区の概要

農地の生産性向上と農業経営の安定化を図るとともに、農地中間管理事業を導入し担い手への農地集積・集約化を進めてきたほ場整備事業が令和6年度末に完了します。

- ・所在地：熊谷市池上、行田市小敷地内
- ・区域面積：50.1ha(水田49.7ha、畑0.4ha)
- ・事業期間：平成29年度～令和6年度
- ・総事業費：996,800千円
- ・事業内容：区画整理、換地

令和6年度土地改良事業地区等 営農推進功労者表彰を受賞しました

【表彰者】

ふせ しょうへい

布施 将平氏（前 荒川中部土地改良区理事）



布施氏は、荒川中部農業水利事業(S34～S41)等にて畑地かんがい用水が整備されたことを契機に昭和50年代に地域で初めてブロッコリー栽培に取り組みました。（深谷市は全国有数のブロッコリー産地に発展）
また、スイートコーン（味来）も地域でいち早く導入し、地域ブランドとして市場でも高い評価を得ています。
現在、用水未着水地域である深谷市榛沢新田地域において、新たな畑地かんがい施設を導入するための地域のまとめ役として尽力していただいております。

令和6年度埼玉県農林部優秀建設工事施工者等表彰式を開催しました （大里農林振興センター発注工事）



建設業者等の技術向上を図るとともに、建設工事の適正な施工を確保することを目的として、当センターが発注し、令和5年度に優秀な成績で完成した工事の施工者及び現場代理人等の表彰式を令和6年12月26日(木)に行いました。

■ 埼玉県農林部優秀建設工事施工者表彰（1社）

受賞者	工事名
(株)増田工務店 代表取締役 増田 和行 様	総I加)5北第401号橋梁耐震補強補修工事

■ 埼玉県農林部優秀現場代理人等表彰（6人）

受賞者	工事名
(株)増田工務店 坂本 隆 様	総I加)5北第401号橋梁耐震補強補修工事
真下建設(株) 乾 正和 様	総I除)4北第301号かみはら陸橋耐震補強工事
(株)関口組 渋澤 学 様	5下第401号ほ場整備工事
(株)電業社機械製作所 関東支店 石谷 渉 様	4中第302号揚水機場補修工事
(有)巽建設 塚越 秀之 様	5荒右左第1005号用水路補修工事
内藤建設工業(株) 高橋 敬一 様	4池第602号暗渠排水工事